

事業報告書 (HP 公開用)

【ぬーやが?DV ちゃーすが?デートDV】

日時	平成 28 年 11 月 25 日 (金) 16:20~17:55
対象	沖縄女子短期大学 学生 (2 年生)
講師	矢野恵美 (やのえみ) 氏 (琉球大学大学院法務研究科教授) あぎじゃび商店 (有限会社 FEC オフィス)
会場	沖縄女子短期大学 大教室
参加数	160 名
講演内容 (概要)	<p>沖縄女子短期大学にて、2 年生を対象にデート DV の出前講座を行った。第 1 部はあぎじゃび商店による、デート DV についての喜劇 (「DV・デート DV について考えよう」) を上演。第 2 部は矢野恵美氏とあぎじゃび商店とのトークセッションを行った。</p> <p>矢野先生は始めに Domestic の語源に触れ、DV はドーム、囲いの中で行われる暴力であると話し、家庭内 (親密な関係の中)、人が本来安らぐ場所で暴力が振るわれると人はもう逃げ場がない点を強調。パタラー、DV をする人は我を忘れて暴力をふるっているわけではなく、逆らえないとわかっている自分の身近な人を選んで他人が見ていない所で暴力を振るっていると説明。これらを踏まえ、喜劇での内容や事例をあげながらデート DV の現状、種類、法律にできることなどについてあぎじゃび商店と意見交換を行った。また、将来児童福祉に関わる学生が多いことから、児童虐待防止法、面前 DV にも触れた。</p> <p>DV の解決策として、被害にあわないようにすることはもちろん大事だが、「悪いのは被害者ではなく加害者である」という意識を徹底し、まずは暴力をふるわせないようにすること、周りも早めに気づき、暴力を許さないこと、そして、みんなが DV について日ごろから勉強することをあげた。最後に「愛情と束縛は違います。どちらか一方が尽くすのではなく、お互い平等で協力しあう関係を作ってください」と呼びかけた。</p> <p>・DV とは ・他の暴力とは何が違うのか ・児童虐待防止法 ・デート DV の現状 ・DV の種類 ・暴力のサイクル ・×逃げない〇逃げられない ・暴力をふるう理由 ・暴力は連鎖する? ・DV は別れたいと思った時が危険 ・インターネットの普及による被害の深刻化 ・法律にできること-DV 防止法、ストーカー規制法、リベンジポルノ被害防止法 ・デート DV の相談先 ※相談窓口の冊子等も配布</p>
参加者の声	<p>・講演会前半の喜劇も後半のセッションも面白くて、分かりやすくて DV、デート DV について学ぶことが出来ました。保育者になろうと考えている者として、DV のある家庭から来る子どもを預かる事もあるかもしれないので、正しい知識をもっておこうと思いました。</p> <p>・自分に関係ないことではなく、真剣に考えるべき問題だということが分かった。</p> <p>・DV についての正しい知識をもつことは本当に必要だと思います。もし自分が DV にあつたら相談して自分を守るようにしたいと思いました。</p> <p>・DV の種類の多さに驚き、実際の話聞いてとても怖いなと思いました。この話しを聞く事が出来たから、相談することの大事さ、DV かどうか気づけるかなど知る事ができました。</p> <p>・DV って受けている人はなかなか相談できずに困っている人がいる。周りの人の支えってとても大切だと思いました。悪いことはダメ、相手との間にムリがあつたりするとい関係とはいえないと思った。自分の気持ちを伝え相手を思いやり信頼できる大切な人を見つけたい。</p>
主催	沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団

